



所沢市議会議員

VOL 95 令和8年新春号

だれ一人見捨てない政治。



# 赤川ようじの 市政レポート

〒359-1151 埼玉県所沢市若狭3-2383-25

TEL:04-2947-3965 FAX:04-2947-3966 メール:tokorozawa@y-akagawa.jp

赤川ようじ公式ホームページ

y-akagawa.jp



## 年頭のごあいさつ



令和8年、年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。昨年は、1月八潮市の道路陥没事故に始まり、猛暑、物価高騰と厳しい一年でした。今年は穏やかな一年であること心より願っております。

さて日本は30年間続くデフレ不況の中、コロナによるダブルショック、天井を知らない物価高騰、日本だけが給料・年金が物価高に追いつかない厳しい状況が続いています。これも長年先送りしてきた経済対策など政治の責任だと思います。今年は午年、この年は新しい挑戦が成長を促す年と言われています。今年こそ政治が変わり、国民の生活を取り戻す一年となるように地元地域から一歩、一歩市民の付託に応えていきたい思います。今年一年またご指導、ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

令和8年新春 市議会議員 赤川 洋二

## 12月議会報告

### 物価高騰対策 市民の声を聞くように市長に求めました。

昨年12月の臨時国会で18兆3034億円の物価高騰対策を含む予算が成立しました。その中に自治体に交付される「重点支援地方交付金」が含まれています。市全体で約22億円の交付金をどのように市民に還元するのか課題になっています。お米券として配ると経費が15%かかる事を考えると経費のかからない公共料金の値下げに使うと市民にすべて届きます。一般質問で市長に交付金をどのように使うのか、いつ頃、どのように交付するのか質しました。答弁ではまだ未定の所があるが必要などところに必要なだけ届けるとの答弁でした。また今年4月から大幅に値上げされる上下水道料金を抑える事に使う事も提案しました。自治体により判断が分かれる所であり、市長はまず市民の声に耳を傾けるべきであると提言しました。市長答弁では「市民の声も大切にし、必要などところに適切に届られる様に検討する」との事で市民の納得する使い道をこれからも求めていきます。

2026年

誰一人見捨てない政治を今年も進めていきます。

★ 高齢者にやさしいまち

- ところバスところワゴンの無料化に向けて
- 終活相談窓口の設置に向け  
老人憩いの家・老人福祉センターで相談を始めています。
- 所沢市認知症施策推進計画を所沢市に

★ 子育てしやすいまち

- 保育・放課後待機児ゼロ作戦  
学校施設を有効利用し待機児童対策を進めています。
- 子どもの貧困対策・ヤングケアラー対策
- 不登校対策 現在7校設置のスペシャルサポート  
ーム全校設置目指し、きめ細かな対応をします。
- 民法改正で新しい児童虐待対策
- 通学路の安全  
地元の皆様のご要望で小学校の通学路の安全対策  
12月補正予算で約200mグリーンベルトの設置



★ 障がい者にやさしいまち

- 障がい者の就労支援
- 道路・施設のバリアフリー化を進めています。

★ 防災対策

- 今年度から防災訓練にファーストミッション  
ボックスを導入します。
- 個別避難計画の整備で避難行動要支援者を支えます。



市政報告会を開催します。

日時 2026年1月25日（日） 午後3時～  
場所 狭山ヶ丘コミュニティセンター 2階集会室



＃ 赤川ようじの市政ホットライン 04-2948-8899 ＃